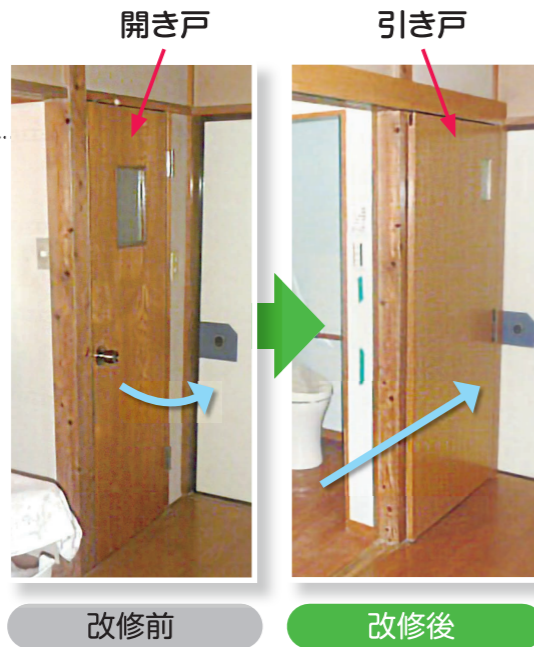


## 扉の取替え

### 引き戸への交換

引き戸は片開き戸に比べて、体の移動が少ないため、負担が少なくなります。

引き戸は横に引くスペースが必要だね！



### 折れ戸への交換

折れ戸は開閉動作の負担が少ないため、スペースのない浴室などでは、片開き戸から折れ戸に交換する方法もあります。



## 便器の取替え

### 和式便器 → 洋式便器

立ち座りや排泄の動作による負担が大幅に軽減されます。



### 便器の向きを変える

便器の向きや位置を変えることで車いすなどからの移乗動作の負担が軽減されます。



改修編

### 開く方向を変更

動線や動作によっては、戸が開く方向（左右）を変更することで、負担が少なくなる場合があります。

左の事例は、戸を開けたままトイレへ行けるように改修しました。



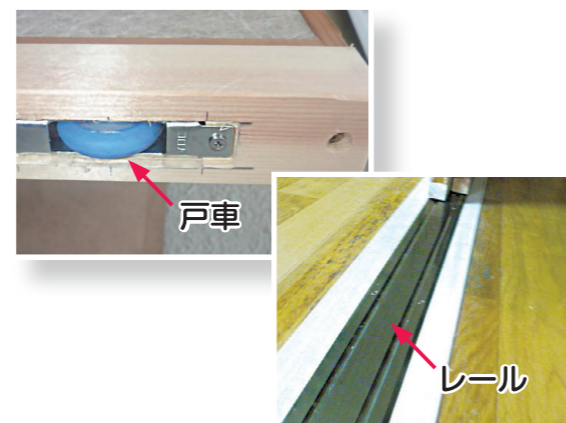
### ドアハンドルの交換

レバーハンドルに交換すると、軽い力で下に押すだけで扉を開閉することができます。



### 戸車の取付

引き戸が重く感じる場合、戸の下部に戸車、敷居にレールを付けることで、軽い力で開閉することができます。



## 浴槽の取替え

浴槽が深すぎる場合は、浅い浴槽に取替えるとまたぎやすくなります。また、浴室や浴槽に手すりを設置することで、体を支えて安定して移動できたり、すべて転ぶ危険が減り安全に利用することができます。



## 流し・洗面台の取替え

流しや洗面台にひざが入るスペースがあると、車いすで正面から近づくことができ、使いやすくなります。水栓はレバーやセンサー式だと軽い力で操作できるので負担が少なく利用できます。

